

非常警報設備試験結果報告書 試験実施日 年 月 日 試験実施者 住 所 氏 名									
用 途	() 項	収容人員	名						
延べ面積	m ²	階 数	地上	階	地階	階			
非常ベル・自動式サイレン	項目	設 置 台 数	型 式		定 格 電 圧				
	機器				AC (V)	DC (V)			
	操 作 部								
	起 動 装 置								
	表 示 灯								
	音 響 装 置								
	複 合 装 置								
一 体 型									
放送設備	増 幅 器	型 式		定 格 電 圧		定 格 出 力			
				AC	V	W			
	操 作 部	放 送 区 分			回 線 数				
		一斉 階別等選択可能			/				
	スピーカ-	配線方式	型 式		スピーカ-の種類		音 圧		施 設 方 式
2線式 3線式		ホーン型 個	L級 個	L級 dB		壁掛型 個			
		コーン型 個	M級 個	M級 dB		埋込型 個			
		その他 個	S級 個	S級 dB		その他 個			
起動装置（自動火災報知設備を除く。）		押しボタン 非常電話 その他 (個)							
試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容						結果
外 観 試 験	増幅器・操作部・遠隔操作器	設 置 場 所							
		周囲の状況・操作性		_____					
		設 置 状 況		_____					
		構 造 ・ 性 能		_____					
		操 作 部		床面からの高さ					m
		予 備 品 等		_____					

非常警報設備

②

試験項目		種別・容量等の内容						結果		
外 観 試 験	電 源	常 用 電 源		V						
		非 常 電 源 の 種 別		非常電源専用受電設備・蓄電池設備						
	起 動 装 置 ・ 非 常 電 話	設 置 場 所 等		————						
		構 造 ・ 性 能		————						
		非 常 電 話 収 納 箱		————						
	表 示 灯 ・ 標 識 板	設 置 場 所 等		————						
		構 造		————						
	ベル・サイレン ・スピーカー	設 置 場 所 等		————						
		構 造		————						
	機 能 試 験	階 (系統)								—
回 路 選 択 試 験										
起 動 装 置 試 験		非 常 ベ ル ・ 自 動 式 サ イ レ ン								
		放 送 設 備								
		非 常 電 話								
音 響 装 置 試 験 (dB)		鳴 動 方 式 試 験								
		作 動 試 験	ベル・サイレン							
			ス ピ ー カ ー	L 級						
				M 級						
		S 級								
回 路 短 絡 試 験										
非 常 電 源 試 験		電 源 の 自 動 切 替 機 能		————						
		端 子 電 圧 ・ 容 量		V AH						
一 般 放 送 停 止 試 験										
備 考										

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
 3 結果の欄には、良否を記入すること。
 4 非常電源（内蔵型以外のもの）及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
 5 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。